



しなのがわ 信濃川やすらぎ堤かわまちづくり

【題名】 ミズベからにぎわいを、まちへ。
 【河川】 信濃川水系信濃川（一級河川）



かわまちづくりの概要

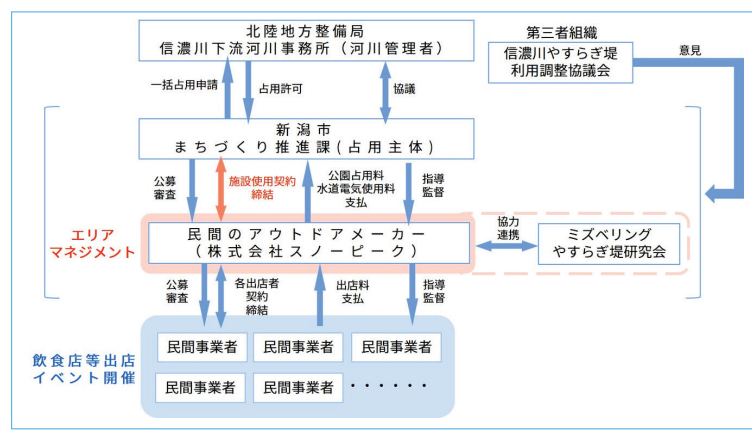
- 地域、市、国等の多様な主体が連携し、ミズベリングや商業活動の取組等と一体となり水辺に更なる賑わいを創出することで、川とまちが融合した魅力的なまちづくりを推進。
- 平成29年度からは民間のアウトドアメーカーが「アウトドアと健康」をテーマに全体のマネジメントを担い、水辺の賑わいと経済効果を創出。

評価のポイント

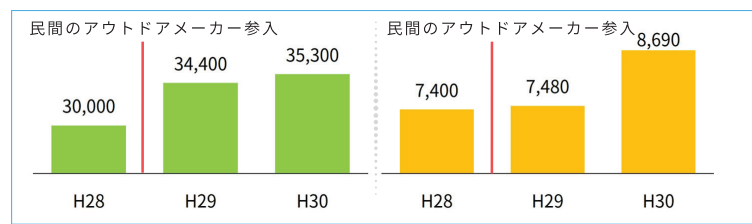
- 民間企業の意欲的参加により、都市部で民間企業がかわまちづくりに参加するメリットを体現し且つ新たな観光スポットとなり経済的な成果を出している。
- 民間事業者が参加運営する模範的なモデルを形成するとともに、社会実験の実施、地元の受入体制、周辺環境整備などもあわせてできており、他の地区の参考となる。

体制

- 推進主体：ミズベリングやすらぎ堤研究会



効果



左：来場者数（人）の推移、右：売上（万円）の推移



みのかもちく 美濃加茂地区かわまちづくり

【題名】主にリバーポートパーク美濃加茂の整備・運営による新たな賑わいの創出とかわとまちの回遊性向上

【河川】木曽川水系木曽川（一級河川）



かわまちづくりの概要

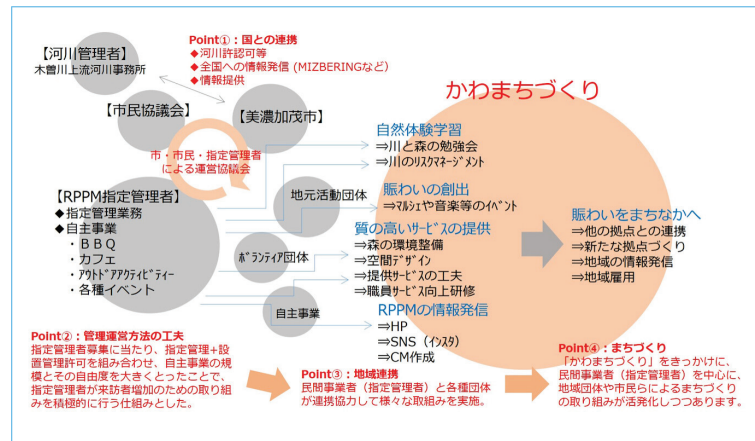
- 川遊びやBBQ、川のリスクマネジメント、プレイパークなどの地域資源を活かしたプログラムを官民共同で考え、それらを繋げるように公園・建築をデザインし、人と人、人と自然、多世代・多文化が交わる交流拠点を整備。
- 地域活動団体、指定管理者、行政が連携し、各種イベントの開催により賑わい・憩いの空間創出を推進。
- かわとまちを繋げるため、船着場や水際遊歩道の整備、コミュニティバス、レンタサイクル事業等を実施。

評価のポイント

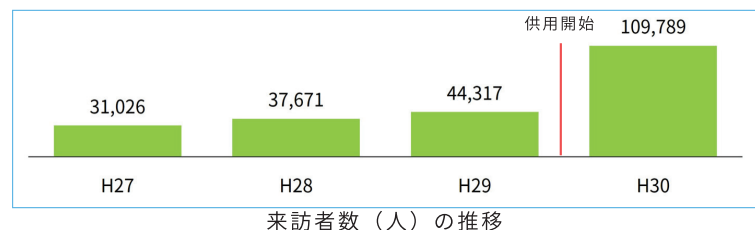
- 若者・デザイナー・市民団体など多様な関係者の繋がりが、地域の歴史文化（中山道・太田宿等）との繋がりが、指定管理者による他地区のノウハウの導入など、非常に連携性があり、他の地区の参考となる。
- 指定管理者の枠組みを用いた運営の仕組みを独自に作り、様々な合意形成を図り関係者と連携しつつ、創造性に富んだ事業運営を意欲的に行い成功させている。

体制

- 推進主体：美濃加茂市かわまちづくり協議会、美濃加茂市かわまちづくり推進部会、地域の活動団体



効果



問合せ先：美濃加茂市建設水道部土木課

TEL：0574-25-2111

E-Mail：masayuki.otsuka@city.minokamo.lg.jp

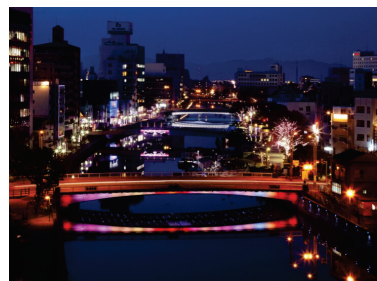


うちまち しんまちちく

内町・新町地区かわまちづくり

【題名】笑顔みちる「ひょうたん島」

【河川】吉野川水系新町川・助任川（一級河川）



かわまちづくりの概要

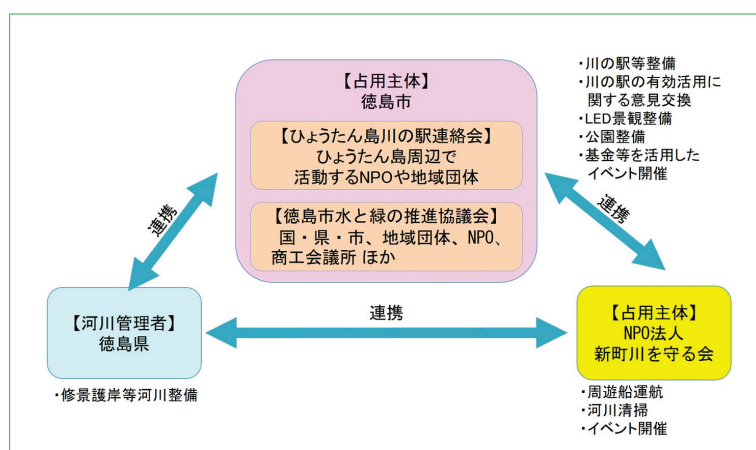
- かつては生活排水で汚れた川を、国・県・市はもとより民間も一体となったボランティア清掃、水質浄化、空間整備、舟運などの様々な取組みの結果、人々が集う「街を象徴するエリア」として再生。
- LEDを活用した景観整備や「ふるさと納税型クラウドファンディング」を利用した青石による修景護岸整備、「河川空間のオープン化の特例」を活用した水辺を舞台とした様々なイベント開催など、官民連携による地域資源を活用した新たな取組みを実施。

評価のポイント

- 大阪や東京より前に舟運を開始し継続して活動を実施してきた実績、船等を企業から寄付してもらうなどの連携性、これまでの水辺の活動をリードしてきた実績があり、次世代への継承も期待できる。
- NPO法人が舟運を守り続け、民間が頑張ってきた歴史ある取組みと言える。舟運等の河川を利用した活動が地域活性化につながる事例として、他の地区の参考となる。

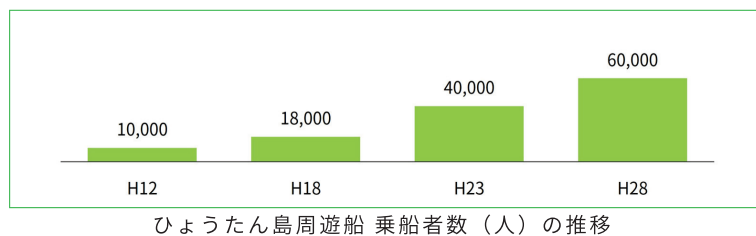
体制

推進主体：認定NPO法人 新町川を守る会・徳島市



管理運営体制図

効果



問合せ先：徳島市企画政策局企画政策課

TEL：088-621-5085

E-Mail：kikaku_seisaku@city.tokushima.i-tokushima.jp